

(同時発表：京都府政記者クラブ、京都市政記者クラブ、京都経済記者クラブ、関西プレスクラブ)

令和6年8月30日

2024年度「CONNECT_{art} ～アートでのびのび ひろがるわたし～」 の概要・メインビジュアルを発表します。

文化庁・京都新聞では、2024年11月29日（金）から12月15日（日）まで、京都国立近代美術館ほかにおいて、文化芸術を通して共生社会や多様性について関心を深めることを目的としたプロジェクト「CONNECT_{art}（コネクト）」を開催。今年度の概要とメインビジュアルを発表いたします。

1. 概要

文化庁・京都新聞では、アートを通して、多様性や共生社会のありかたについて、障害のある方もない方も共に考え、語り合い、実践するプロジェクト「CONNECT_{art} ～アートでのびのび ひろがるわたし～」を、今年も京都にて開催します。

12月の「障害者週間（3日～9日）」に合わせて、京都国立近代美術館など京都市岡崎公園内の文化施設において、様々な文化芸術プログラムを実施します。

2. 会期等

「CONNECT_{art} ～アートでのびのび ひろがるわたし～」

会 期：2024年11月29日（金）～12月15日（日）

会 場：京都国立近代美術館、京都市京セラ美術館、京都府立図書館、ロームシアター京都、京都市動物園、京都市勧業館「みやこめっせ」、京都市美術館別館

入場料：無料

URL：<https://connect-art.jp/>

3. 主催等

主 催：文化庁、京都新聞

共 催：京都府、京都市、京都国立近代美術館、京都市京セラ美術館、京都府立図書館、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市動物園

後 援：NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

協 力：京都障害者芸術祭実行委員会、きょうと障害者文化芸術推進機構、京都市勧業館「みやこめっせ」、京都伝統産業ミュージアム、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会、日図デザイン博物館、社会福祉法人なづな学園

4. 問合せ先

「CONNECT₂₁」事務局（京都新聞 COM）

（京都新聞 COM 事業推進局開発推進部内 担当：滝山、田中、向井）

〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル

電話：075-255-9757 FAX：075-255-9763（受付時間：平日 10:00～17:00）

<担当> 文化庁参事官（生活文化創造担当）付 共生社会推進担当 山口、桑原 〒602-8959 京都市上京区下長者町通新町西入藪之内町 85 番 4 電話：075-451-9571 FAX：075-451-9589
--

障害のある人もない人も、多様性や共生社会についてともに考える 17 日間

2024 年度「CONNECT₂ ～アートでのびのび ひろがるわたし～」

概要・メインビジュアル公開！



京都・岡崎公園内の文化施設めぐりが楽しい 17 日間。

みて・きいて・さわって、心もからだも「のびのび」ひろがる体験をしよう。

文化庁・京都新聞では、アートを通して多様性や共生社会のありかたについて、障害のある方もない方も共に考え、語り合い、実践するプロジェクト「CONNECT₂（コネクト）～アートでのびのび ひろがるわたし～」を、2024 年 11 月 29 日（金）から 12 月 15 日（日）までの期間に開催します。京都の文化ゾーンである岡崎地域の美術館、図書館、劇場、動物園、展示会場などの文化施設が連携して、障害や属性に関わらず様々な方が気軽に文化・芸術にアクセスできるプロジェクトを行います。

5 回目となる 2024 年度のテーマは「アートでのびのび ひろがるわたし」。11 月からの開催に向け、今年度のメインビジュアルと概要が決まりました。各プログラムの詳細は 10 月上旬ごろ発表予定です。

開催概要

- 【会 期】2024 年 11 月 29 日（金）～12 月 15 日（日）
- 【会 場】京都国立近代美術館、京都市京セラ美術館、京都府立図書館、ロームシアター京都、京都市動物園、京都市勧業館「みやこめっせ」、京都市美術館別館
- 【主 催】文化庁、京都新聞
- 【共 催】京都府、京都市、京都国立近代美術館、京都市京セラ美術館、京都府立図書館、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市動物園
- 【後 援】NHK 京都放送局、KBS 京都、エフエム京都
- 【協 力】京都障害者芸術祭実行委員会、きょうと障害者文化芸術推進機構、京都市勧業館「みやこめっせ」、京都伝統産業ミュージアム、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会、日図デザイン博物館、社会福祉法人なづな学園
- 【入 場 料】無料
- 【公式 WEB】<https://connect-art.jp/>
- 【事 務 局】京都新聞 COM

テーマとビジュアルについて

今年のテーマは「アートでのびのび ひろがるわたし」。アートを通して、のびのびと心を開放して、少し背を伸ばして目線を広げたり、周りに手を伸ばしたりして、模索しながらも、人と人、人と文化の新しいつながりが生み出される。CONNECT₂に参加することで、そんな体験をして、「わたし」の世界を広げるきっかけにできれば、という思いを込めました。

メインビジュアルでは、文字通り「のびのび」したキャッチコピーと、それぞれの個性や感覚を大切にしながら、共に楽しむ人たちの姿を描くことで、CONNECT₂のテーマを表現しています。

デザイナー：坂田佐武郎（Neki inc.）

開催予定プログラム

【CONNECT₂プログラム】では、ロビー展示や連続トーク、スタンプラリーなど、美術館・図書館・劇場・動物園・展示施設など多様な文化施設が集まる京都・岡崎公園エリアの特徴を活かした、周遊が楽しい企画を開催。

【参加施設プログラム】では、声を使わないアート鑑賞会「かく₂みる₂つながる～かたちからひろがる～」(ワークショップ/京都国立近代美術館)、「なんでも OK なダンスパフォーマンス」(参加型公演/ロームシアター京都)、振動と光で動物の鳴き声を感じる「Onテナで感じる、動物たちのこえ・いろ・かたち 2024」(ワークショップ/京都市動物園)など、各参加施設の特色を活かした企画を実施します。

また、CONNECT₂会期中の岡崎公園エリアでは、「京都とっておきの芸術祭」、「共生の芸術祭」など、障害のある方の多彩な作品が集まる芸術祭・展覧会が【連携プログラム】として開催され、CONNECT₂の各プログラムと合わせてお楽しみいただけます。

各プログラムの詳細は 10 月上旬ごろに発表予定です。すべてのプログラムは参加無料です。また CONNECT₂では、どなたでも参加いただけるよう、合理的配慮の観点から、鑑賞や参加に対するサポートをできる限り行います。



【参考画像】左：京都国立近代美術館「かく₂みる₂つながる～かたちからひろがる～」、右：ロームシアター京都「なんでも OK なダンスパフォーマンス」(ともに 2023 年度開催風景より)

【WEB】 <https://connect-art.jp/>

【X (Twitter)】 https://twitter.com/CONNECT_KYOTO

【Facebook】 <https://www.facebook.com/CONNECT.ART.KYOTO>

【Instagram】 https://www.instagram.com/connect_art_kyoto/

お問い合わせ 事業詳細及び広報用画像、取材依頼等は事務局へお問い合わせください。

CONNECT₂事務局 (京都新聞 COM) 担当：滝山、田中、向井 (受付時間：平日 10:00～17:00)

〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞 COM 事業推進局開発推進部内

TEL: 075-255-9757 / FAX: 075-255-9763 / Mail: connect-art@mb.kyoto-np.co.jp

(令和 6 年度文化庁委託事業「障害者等による文化芸術活動推進事業」)